

当事者が語る

「ひきこもり」

不登校、ひきこもりの経験者が、
その思いや家族、支援者との
関わり方についてお話しします。

.....
身近な人が「ひきこもり」で心配だけど、どのように接したら良いか、
どんな思いなのか分からないと感じたことはありませんか。
この講演会では、外からは見えづらい当事者の思いや、
家族や支援者、身近な人ができることや考えてほしい視点について、
不登校やひきこもりの経験者がお話しします。
「誰もが生きづらい」と言われる現代社会において、
いつでも誰でもひきこもりになる可能性はあります。
誰もが安心して生きられる社会づくりのために、
一緒に考えてみませんか。

2024年 2/22 木

13:30-16:20 [開場13:00]

(講演会 / 小さな交流会)
13:30-15:10 / 15:20-16:20

宇多津町保健センター
4階大会議室

当日参加
も受付予定

※定員に達して
いない場合

参加無料
予約受付中

.....
「小さな交流会」は
どなたでもご参加
いただけます



登壇者
ささらぎ氏

香川県生まれ。学生時代にいじめを経験。高校卒業後17年間にわたり
自宅にひきこもる生活を送る。34歳のときにひきこもり支援を受ける中
での当事者会や、その後プログラミングスクールへの通学を通じて他人
との交流を持つようになり、現在社会復帰への道を歩み始めている。
ひきこもり期間中に独学でスマホのゲームアプリを制作した経験があ
る。今年度からは香川県ひきこもりサポーターとしても活動を開始。



コーディネーター
宮武 将大

一般社団法人 hito.toco 代表理事。小学6
年生の時に不登校になり、そのまま20歳ま
でひきこもり生活を送る。
家族の関わりと働くことがきっかけとなり社会
復帰。2014年から自分の経験を活かし、
支援活動に取り組む。

主催 | 香川県、一般社団法人 hito.toco

協力 | 宇多津町、琴平町、多度津町、高松市社会福祉協議会、善通寺市社会福祉協議会、香川県ふじみ園、香川県ひきこもりサポーター、
KHJ香川県オーリーブの会、NPO法人ペアレントメンターかがわ、一般社団法人ひきこもりUX会議、ひきこもり支援関係者ネットワーク会議



当事者が語る「ひきこもり」

日時

2024年2月22日(木) 13:30-16:20 [開場13:00]

(講演会 13:30-15:10 / 小さな交流会 15:20-16:20)

会場

宇多津町保健センター 4階大会議室

[JR宇多津駅から徒歩20分]

(〒769-0292 香川県綾歌郡宇多津町1881 宇多津町役場東隣)

参加費

無料

定員

80名

(申込先着順となります。
定員に満たない場合は当日参加も受付予定です)

対象

ひきこもり当事者、ご家族、支援者、関心のある方など、どなたでも

申込方法

申込フォームからお申込ください。

申込締切 2月18日(日) 17:00

※定員に達し次第締切とさせていただきます。



<https://forms.gle/zzSXXmbNz4Q7BNZn9>

申込みフォームにて登壇者ささらぎ氏に事前に質問したいことを受け付けております。なお、時間の都合上すべてのご質問にお答えできない可能性がございますので予めご了承下さいませ。

講演会后、
「小さな交流会」
を開催します

会場では、講演会終了後に交流会を実施します。ひきこもり当事者や経験者はもちろん、ご家族や支援者、地域の方など、ひきこもりに関心のある方で集まってみませんか。

「こんな状態にあるのは自分だけではないか」「何かできることはないだろうか」と思う方たち同士でお話する中で、気持ちが軽くなったり、つながりが生まれる時間になればと思っています。お気軽にご参加ください。

◎講演会終了後、スタッフから交流会の会場をご案内します。(同施設内の別フロア)

◎60分程度を予定していますが、途中退出・休憩は自由です。

本イベントには取材が入る可能性があります

このような取り組みや現状を広く知っていただくため、新聞やテレビ等の取材を受け入れる場合があります。その場合は参加者の方々のプライバシーと安心・安全の維持に最大限配慮します。

ひきこもり支援関係者ネットワーク会議について

行政・民間団体・家族会・ひきこもりサポーター等、複数の立場から構成された、ひきこもりを始めとする様々な生きづらさを抱える人やその家族が集う"場"を創出すること目的とした会議体です。



問い合わせ先

一般社団法人 hito.toco

hikisapo@hitotoco.or.jp <https://hitotoco.or.jp/>

087-862-5115 [月~土/9:00~17:00(日休み)]

2016年に設立。不登校やひきこもり等による生きづらさを抱えた方への支援や、就職を目指す障害のある方への就労支援サービスなど、生きることの選択肢を増やすために人と社会がつながるきっかけをつくる活動を行っています。一人ひとりの生きづらさがある前提で一緒に未来を考えたい。お互いが「あなたがいてよかった」と思える社会の実現を目指して。